

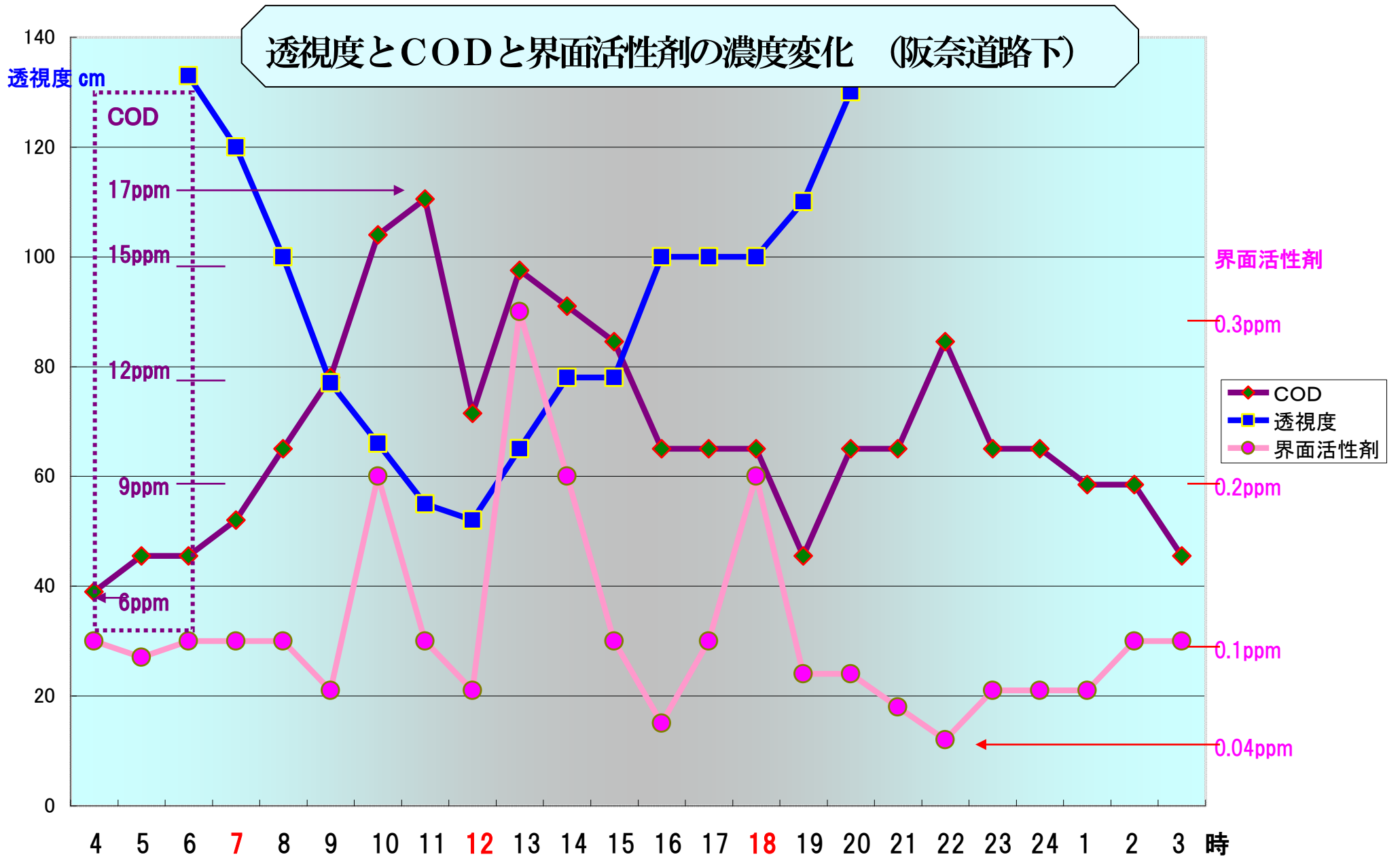
空が白む早朝 4 時

人々が寝静まって、し～んとした時から、竜田川は、その 1 日を私たちにゆっくりと語り始めます。

どうぞお聞きください。

竜田川 24 時間物語

時は 7 月末の金曜・土曜日、
長い梅雨が明けて一週間
竜田川には、
自然の涵養水と家庭などからの水が~~~~~



朝 6 時までは生活排水も少なく、自然の水、草木や大地に貯えられた涵養水だけが流れています。7 時を過ぎると、透視度測定器の底 (100cm) も見えない濁った川水に変化し、透視度は 52cm に悪化します。夜明けに 6ppm だった汚濁度 (COD) は、11 時に最高値 (17ppm) に達して、お昼の休息後、19 時には回復。どうしたことか汚濁度 (COD) は、夜 10 時にもう一つピーク (13ppm) があり、その時、界面活性剤は最低値。そんな水質に関係なく、透視度は 18 時以降どんどん良くなり、目で見える川水は静かな夜を迎えます。合成洗剤に含まれる界面活性剤は自然界にはないので、人の暮らしと密接に関係して変化するはず。午前 10 時、午後 1 時と 6 時の界面活性剤のピークは、多分そうかも。でも、透視度が良い午後 7 時から翌朝の 9 時までは、界面活性剤と汚濁度 (COD) は、なぜか逆の変化が。

皆さんも、竜田川 24 時間物語りを聞いて、川水の回復努力のお手伝いをしませんか。
例えば、食器洗いは洗剤を控えて【アクリルたわし】を使うとか、